(公社)村山法人会
ニュース

きたむらやま

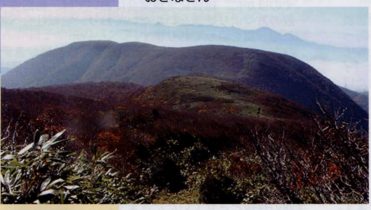
平成30年1月31日

発行 公益社団法人 村山法人会
〒995-0035
村山市中央1丁目3番5号
TEL0237-55-2555
FAX0237-55-2444
E-mail:mura-hjk@amber.plala.or.jp
URL http://www.murayama-houjinkai.or.jp

謹賀新年

Vol.54

翁山（標高：1,075m）
おきなさん



御所山（標高：1,500m）
ごしょざん

御堂森
おどうもり
（標高：1,057m）

大平山（標高：814m）
おおひらやま

二ツ森（標高：742m）
ふたつもり

写真提供：尾花沢市

ふるさと
ズームアップ

「 やまがた百名山に尾花沢市5つの山登録 」

山形県では８月11日が「山の日」として祝日になることを契機に、地域の宝である山に光を当て、健康増進とともに山の魅力を認識し愛着を高め、その魅力を発信し、山岳観光の振興につなげていくことを目的として「やまがた百名山」を選定しました。

尾花沢市では５つの山が登録されました。

新春のごあいさつ

公益社団法人村山法人会
会長　**岡田　　誠**

謹んで新年の祝詞を申し上げます。

会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、会員並びに関係各位皆様の深いご理解と温かいご支援を賜り、会活動に対して多大なご協力を頂き心から厚くお礼を申し上げます。

公益法人に移行して５年が経過しようとしております。この間、税に軸足を置いた公益活動を中心に税制改正要望の提言・租税教室・税に関する絵はがきコンクール等々の事業充実により一層力を入れてまいりました。

税制改正要望においては、志布隆夫村山市長と直接面談し、要望内容のほかに地元管内の話等について会談を行っております。なお、昨年度から新たな税の啓発活動として「キッズタウン大石田」に参画をいたしました。これは「子供たちが仕事を体験しポイントを受け、それを会場内だけで使える仮想通貨に換えて食べ物やグッズと交換する」というものです。当会ではイベントに参加した子供たちから簡単な「申告」をしてもらい、税について学んでいただきました。あいにく悪天候の日ではありましたが、多くの子供たちが会場に足を運んでくださり、盛会裏に終了することができました。来年度も参画を予定しております。

「租税教室」は村山税務署が窓口となり、東北税理士会村山支部・管内各市町村税務課との共催で実施しております。開催校は年々多くなってきており、今年度は22箇所の小学校・中学校・高校にて実施を予定しております。当会においては、青年部会・女性部会が中心となり講師を務めており、スライドやビデオ等を使用し「税金の種類」・「税金の使いみち」等について、わかりやすく工夫を凝らした内容となっております。来年度に向けて、すべての学校で開催できるよう、働きかけを続けてまいりたいと思います。

「税に関する絵はがきコンクール」は、女性部会が中心となり進めている事業で、今回で10回目をむかえます。小学６年生を対象としたコンクールで、管内すべての小学校に対して募集を行っております。上位入賞者の方には各学校に出向き賞状をお渡ししております。入賞作品を掲載したポスターを村山税務署内に展示させていただき、一般の方々への公開もしております。

そのほかに、総会記念講演会においては、毎回多くの一般の方々より聴講をいただいており、地域社会への貢献にも一翼を担っております。

なお、今後もｅ－Ｔａｘ（国税電子申告納税システム）並びにｅＬＴＡＸ（地方税ポータルシステム）の利便性のＰＲ並びに消費税の軽減税率制度やマイナンバー（社会保障・税番号）制度についての更なる制度理解等、税務行政の取組みに寄与すべく努力してまいりますとともに、より一層公益目的に沿った事業の充実に向けて、関係団体皆様のご協力をいただきながら、会員皆様と共に取り組んでまいりたいと思っておりますので、本年も一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、皆様の限りないご発展とご健勝をお祈りし、年頭の挨拶とさせていただきます。

● ● ● ● ● ●

青年部会
部会長　**星川　幸男**

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は青年部会の活動に対しまして、深いご理解と多大なるご協力を賜り、心より感謝申し上げます。本年が皆様にとりまして実り多き一年であります様、心からお祈り申し上げます。

今年も我々青年部は次世代経営者の更なる資質向上を目指し、各種セミナーや講演会、管内小学校における租税教室を通した税の普及活動、会員相互の異業種交流による情報交換などを通し、部会員の自己革新・自己研鑽に繋げて参りたいと考えております。

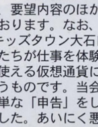
昨年11月に高知県にて「法人会全国青年の集い」が行われました。部会長サミットでは、全国の部会長と今回のテーマである税の使われ方について話し合いました。なかなか難しいテーマでしたが、社会保障、医療費、人口減少など様々な角度からこれからの税金の使われ方について話せる大変いい機会でした。また、それらを租税教育活動へいかに反映させて行くかという事を話し合いました。11月には東根市長瀞小学校・村山市袖崎小学校へ租税教室に行って参りました。子供達が真剣な目で話しを聞いている姿がとても嬉しく思えました。実際に各学校を訪問させて頂いて、子供達の税に対する知識が年々上がって来ている様に感じます。先生方も丁寧に教えて頂いてる様でした。近年、テレビや新聞では税金に関わる報道が毎日の様に取り上げられております。知識のないまま観たり聞いたりするのでなく、税金とは何なのか？　どのように使われているのか？子供達には少しでも知識がある上で観たり聞いたりして自分なりに税に関する考えを持って貰いたいと思います。

最後になりますが我々青年部は20代から40代後半まで幅広い年齢の部会員が在籍しており、若手経営者や後継者が思い思いの悩みを共有したりアドバイスしたりしております。私も先輩方の話が会社経営や社員の教育に大変参考になっています。法人会会員の皆様には是非とも後継者の方の入会を勧めて頂ければと思っております。

本年も一層のご指導ご鞭撻を賜ります様宜しくお願い致します。

第31回「法人会 全国青年の集い」
開催日 2017.11.9 木・10 金 高知大会
高知県立県民文

11月9日(木)「全国青年の集い」(高知大会)



村山税務署
署長　**黒沢　博美**

平成30年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上上げます。

公益社団法人村山法人会の会員の皆様には、平素から税税務行政全般にわたり、深いご理解と多大なご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

村山法人会におかれましては、「よき経営者をめざすものの団体」として、多くの事業活動を活発に展開され、また、地域社会への貢献活動にも積極的に取り組まれております。

特に、租税教室や税に関する絵はがきコンクールの開催、まんが冊子や税のパンフレットの配布など、次代を担う児童・生徒への啓蒙活動は大変重要な活動でございます。法人会のこれらの活動は、「正しい税知識の普及・拡大」、「納税意識の高揚」に大きく寄与するとともに、地域社会の皆様からも高い評価を得ており、私ども税務に携わる者にとりましても大変心強く、法人会並びに会員皆様の活動に対し深く敬意を表する次第であります。

さて、平成31年10月から消費税率の引上げ及び軽減税率制度が実施されることとなり、多数の事業者が影響を受けることとなります。このため、私どもは事業者の方が消費税の軽減税率制度について十分に理解し、自ら適正な申告・納付を行っていただけるよう、着実な制度の周知・広報や丁寧な相談対応に取り組んでまいりたいと考えておりますので、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今年もまもなく所得税・消費税の確定申告の時期を迎えます。平成29年分の確定申告におきましては、昨年に引き続きe-TaxなどＩCTを利用した自宅等からの申告の推進や適切な申告指導体制の構築・運営によりまして、納税者サービスの向上、マイナンバー制度への的確な対応や特定個人情報の管理の徹底を図ることとしていますので、法人会の会員の皆様には、今後ともなお一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、村山法人会のますますのご発展と会員皆様のご健勝並びに会員企業のご繁栄を心より祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

● ● ● ● ● ●

女性部会
部会長　**松田　美紀**

ことが出来ました。

今年も、本会と青年部会のご協力を得て、女性らしく明るく華やかに和気藹々と事業を展開していく所存でございますので、皆様のお力をお貸しいただければ幸いでございます。

最後になりますが、部会員皆様の益々のご発展とご健勝を心よりご祈念申し上げまして年頭の挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます。昨年中は女性部会の活動に、深いご理解と多大なご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。本年も昨年同様多くの事業活動にご参加とご協力をいただけますようお願い申し上げます。

さて、昨年の女性部会の活動は、東北税理士会村山支部及び青年部会の皆さんと一緒に未来を担う小学校６年生の皆さんに「税」の大切さについて楽しくわかりやすく関心を持ってもらえるように「租税教室」を開催しました。一億円のレプリカを実際に持った時の子供たちの驚いた表情を見て、あらためてお金の重さ、大切さが少しでも理解していただけたのではないかと思っております。

さらに「税に関する絵はがきコンクール」に応募していただいて、昨年度は当会から東北六県の特別審査員賞を受賞するなど、すばらしい成績を残すことが出来ました。税の広報活動として、イオン東根店でチラシとパンフレットを配布しました。今年度も積極的に税の啓蒙活動に取組んでいきたいと思います。

地域貢献事業としましては、女性部総会にてオカリナ奏者の髙橋麻里さんの無料コンサートを開催し、会員の方のみならず大勢のお客様と共にオカリナの優しい音色に酔いしれました。

視察研修では「劇団四季アラジンの旅」を日帰りで実施、息の合ったすばらしい舞台に感激し、楽しく親睦を深める

「税に関する絵はがきコンクール」選考会(平成28年度)

平成30年度税制改正に関する提言活動の実施

公平で健全な税制の実現を目指して会員企業の意見や要望を反映しながら、税のあるべき姿や将来像を見据えて建設的な意見を提言しその実現を訴えております。

法人会の提言活動は、法人税の引き下げなどをはじめ、同族会社の留保金課税制度の抜本的見直し、事業承継に関する税制の創設など、中小企業の活性化に資する税制の構築に寄与しています。

中央:志布隆夫　村山市長

11月28日(火)岡田会長(写真右)並びに渡辺副会長(写真左)の両名にて、提言書を手渡ししました。

平成30年度税制改正スローガン

○ 厳しい財政状況を踏まえ、
国・地方とも行財政改革の徹底を！

○ 超高齢化社会に対応した社会保障制度を構築するため、適正な負担と大胆な受益の抑制を！

○ 地域経済と雇用の担い手である中小企業に、
税制措置でさらなる活力を！

○ 中小企業は地域経済の要。
本格的な事業承継税制の創設により事業の継続を！

詳しい提言内容につきましては、当会ホームページからご覧いただけます。

第34回 法人会全国大会 福井大会開催

法人会は、毎年税制改正要望大会を開催し、決議された要望事項を政府や国会などに対して働きかけています。

10月5日(木)福井県 産業会館にて法人会全国大会福井大会が開催され、記念講演・記念式典の後「平成30年度税制改正に関する提言」が決議されました。

法人会全国大会 福井大会

『税を考える週間』における税の啓発活動

○11月14日(火) イオン東根店にて、パンフレット等を配布（主催:北村山地区税務関係団体協議会）

税を考える週間
税を考える週間

Merry Christmas

事業活動フォト

青年部会・女性部会が中心となり活動にあたりました。

租税教育活動

村山税務署並びに東北税理士会村山支部・管内税務課との共催により実施

●11月17日(金)
東根市立長瀞小学校
講師：奥山浩哉（担当:青年部会）

●12月8日(金)
村山市立富並小学校

●12月21日(木)
村山市立冨本小学校

講師：松田美紀（担当:女性部会）

●12月20日(水)
村山市立袖崎小学校
講師：星川幸男、青木大作（担当:青年部会）

●1月15日(月)
村山市立西郷小学校
講師：板垣周子（担当:女性部会）

税の啓発活動

『キッズタウン大石田』への参画

仕事して食べて遊んで楽しもう！！
10月22日(日)
キッズタウン大石田
お子様参加料 500円
本物のお店と同じお仕事体験！

○10月22日(日)大石田町クロスカルチャープラザにて開催されたイベントに、青年部会の事業として新たに参画させていただきました。子供たちからは簡単な申告書を作成していただき、約100名の方々から記入をいただきました。

税務署からのお知らせ

確定申告書等作成コーナー　www.keisan.nta.go.jp　作成コーナー　検索

タブレット端末等をご使用の方はこちらから⇒

確定申告書は、自宅で作成し e-Tax(電子申告)や郵送等で提出！

申告書作成会場は、大変混雑し長時間お待ちいただく場合があります。

ご自宅での申告書作成には、国税庁ホームページ

「確定申告書等作成コーナー」をご利用ください。

ご自宅で作成コーナーを利用すると、こんなに便利♪

税務署に出向く必要なし！
電子申告又は印刷して郵送等により提出することができます。

いつでも利用可能！
24時間いつでも好きな時間にゆっくりとご利用できます。

自動で税額を計算！
自動計算機能により、計算誤りのない申告書を作成できます。

前年データの利用が可能！
データを保存しておけば、翌年の申告で利用できます。

作成コーナーの操作などに関するお問合せ

受付時間：月曜日から金曜日（祝日等及び12月29日～1月3日を除く）9：00～17：00
※　確定申告期間中の受付時間については、e-Taxホームページでご確認ください。
e-Tax・作成コーナーヘルプデスク　☎ 0570-01-5901　（全国一律市内通話料金）

マイナンバーカード・ICカードリーダライタの設定などに関するお問合せ

受付時間：月曜日から金曜日　9：30～20：00、土日祝日　9：30～17：30
（12月29日～1月3日を除く）
マイナンバー総合フリーダイヤル　☎ 0120-95-0178　（フリーダイヤル）

税金に関する一般的なご相談

申告に関するご質問や必要な書類の確認等は、お電話で問い合わせることができます!

最寄りの税務署にお電話いただくと、自動音声によりご案内します。相談内容に応じて該当の番号を選択してください。最寄りの税務署の電話番号は国税庁ホームページでご確認ください。

H29.10

会員さんからこんにちわ

河西生コンクリート株式会社

■代表者　木原夕子
■住　所　〒995-0035　村山市中央二丁目2番14号
■TEL　0237-55-2211
■FAX　0237-55-2205
■E-mail：　k.nama-s@vega.ocn.ne.jp

●どんな仕事をする会社ですか？

日本工業規格（JIS）に基づいて、生コンクリートを製造し、販売しています。お客さまに喜んでいただけるよう、品質管理はもちろんのこと、現場の声は全員で共有し、よりよい製品づくりに努めています。

●フリートーク

昭和41年に自家用として創業しました。翌年3月に河西生コンクリート株式会社を設立し、今年で創業52年になります。
現在は、北村山生コンクリート協同組合の一員として、北村山地域への販売事業を行っております。グループ会社に河西建設株式会社があります。品質管理・運搬・機械の整備やメンテナンスなど、社員一人ひとりが、仕事に責任を持って取り組んでいます。

今年のテーマは「一歩前へ！」

これからも、地域の皆さまに、より信頼して選んでいただける企業になるべく、頑張ってまいります。

有限会社 旅館 さくら湯

■代表者　五十嵐　清治
■住　所　〒999-3702　東根市温泉町1-9-3
■TEL　0237-42-0043
■FAX　0237-43-8195
■URL　http://sakurayu-higashine.com/

●どんな仕事をする会社ですか？

当館は東根にあるさくらんぼ東根温泉で経営しております。ご宿泊（素泊まり、朝食付き泊り、夕・朝食付き泊り）、ご宴会(日帰り、夜帰り)、お祝い事(お誕生祝い、初節句、還暦祝い、ご結納などでの喜びのお席)、ご法要など各種ご宴会プランをご用意しております。お仕事での長期滞在、湯治連泊の格安プランもございます。芋煮会、忘年会、新年会、家族やお友達・地域の方たちとの懇親会、また、会議＋ご宴会などでもご利用いただけます。どうぞお風呂で温まり、心ゆくまでご歓談ください。

●フリートーク

創業100年、あったまり、美肌の湯、ミネラルいっぱいの源泉かけ流しです。効能豊かな琥珀色の湯は身体の芯から温まり、また、美肌へと導きます。

さくら湯の名にあやかり、桜のモチーフを館内の至るところで見つけることができます。屋根に描かれた桜の絵をはじめ、浴室には女将がデザインした桜の御影石が飾られほっこり癒されます。館内の隠し桜を是非探してみてください。ロビーに飾られている、江戸時代の城主のお抱え絵師に描かせた巨大な桜の絵も圧巻です。季節の様々な花たちが皆様をお出迎えし、華やいだお膳を囲みながら舌鼓を打ち、温泉に入ってのんびりとお過ごしいただけます。さくら湯でほのぼの桜色に染まってみませんか。

よもやま話

「延沢城」

～南出羽の有力国人野辺沢氏の本城～

昭和60年に国指定史跡となった延沢城跡は、尾花沢市役所から直線距離にして6.5kmに位置し、城跡本丸付近の標高は297mの丘陵に築かれた連郭式の山城です。延沢城は天文21年（1552年）に薩摩守満重が築城したといわれており、能登守満延、遠江守光昌の三代にわたって居住し、所領2万7千石の拠点とされていました。南麓の三の丸の大手門から七曲を経て石垣の桝形門、櫓門を通り本丸に達し、本丸の大きさは南北85m、東西110mであり書院造りの主殿があったとされています。また、本丸から北へ350m、東へ200mとL字型に主要な曲輪群が形成されており、敵が近付くと霧が立ち込めて姿を隠したことから霧山城とも呼ばれています。現在でも当時の遺構が見ることができ、本丸の中心には県指定の天然記念物である大杉がそびえたち、樹高26m、樹周7.5m、樹齢1,100年とも言われています。他にも周辺には、市指定天然記念物のコウヤマキやイズザクラ、市指定建造物の龍護寺山門（延沢城跡の大手門を移築したもの）、室町時代の建造物と伝えられている六沢繋沢観音堂、県指定絵画の漆画絵馬(円照寺所蔵)、荒町八幡神社に奉納された紙本絵馬、三日町稲荷神社と龍護寺境内にある室町期の板碑など、さまざま文化財が点在しています。

第2代城主の能登守満延は、最上義光が最も恐れた武将の一人です。戦国時代当初は天童氏を中心とした最上八楯といわれる連合勢力として最上家と敵対関係にありましたが、満延の力を恐れた義光は娘の松尾姫を満延の子に嫁がせることで最上家に従属しました。臣従して以降は義光の重臣として活躍し、天正18年(1590年)に義光が上洛した時にも付き従っています。また、満延と義光の関係を伝えるエピソードでは、義光が庭に力自慢数人を待ち伏せさせて、庭に呼び出した満延に一斉に飛びかからせましたが、満延はあっという間に振りほどき、逃げ出した義光は庭にあった桜の木に飛びつきましが満延は木の根元から引き抜いたと言い伝えられています。

その他にも延沢城には様々な伝承伝説があり、子供を授からなかった初代満重にお告げがあり、お告げを頼りに天人清水へ行くと12人の天女が舞い降り羽衣を脱いで水浴びをしていたという。羽衣を隠された天女は天に戻れなくなり満重と夫婦となり、3年後に男の子(満延)が産まれた。満延誕生から7年目の七夕の日に、隠された羽衣を見つけた天女は天へ帰り、残された手紙に「天人清水のあたりに城を建てよ。資材は天より送る」と記されていたという。こうして築かれた延沢城は、敵が近付くと霧が立ち込め姿を隠したため、霧山城と呼ばれるようになったとされています。

平成18～25年には延沢城本丸跡では発掘調査が行われ、礎石をもつ建物1棟や掘立柱建物跡2棟が検出され、遺物では唐津焼の小皿、越前焼のすり鉢、志野焼の茶碗、碁石、硯、火縄銃の部品、鉛玉などが出土しています。麓の三日町や九日町は築城当時から城下町として意識して造成されたと推定され、延宝3年(1675年)の検地帳にみられる町割と現在の町割が非常に似ており、当時の姿を思い浮かべることができます。また、現地の航空レーザ測量を行ったデータを基にジオラマ模型を制作しており、市内各施設に展示していますので、是非ご覧いただければと思います。

尾花沢市教育委員会 社会教育課文化財係

無料　インターネットセミナーを是非ご利用下さい。

当会ホームページにて、無料にて配信しております。動画と音声で著名人の講演会をいつでもどこでも都合の良い時にご覧いただけます。

広報委員

委員長	高橋　和功	㈱ワコー
副委員長	加藤　稔	㈲加藤活版所
委員	竹中　清	㈲竹中金物店
委員	高橋　利廣	㈲山東楼
青年部会長	星川　幸男	㈱友企画
女性部会長	松田　美紀	㈱マツダ建設